

1. 公文書館の理念

公文書に関する意識改革の拠点として位置付けるとともに、**公文書や特定歴史公文書等を市民に広く利用していただく**ことで、本市の歴史や行政に関する意識を育み、本市の行政サービスを向上させ、上質な生活都市の実現に将来にわたって貢献する施設とする

2. 文書を活用する

- ・**災害記録の継承**等、EBPMに基づいた本市の政策立案に資する
- ・専門的な**調査・研究**に役立つ
- ・関係機関との連携により、広く文書を活用する

3. 文書を管理する

- ・現用文書を**一括管理**し、誤廃棄、改ざんを防止
- ・情報開示への迅速な対応
- ・**中間書庫機能**との一体整備によるスムーズな移管、廃棄作業
- ・館内全エリア土足禁止
- ・ゾーニングによる虫害防止
- ・**重要な文書の保存環境整備**
- ・災害から貴重な文書を守る

4. 文書に触れる、親しむ

- ・いつでもどこでも歴史的な資料が見られる**デジタルアーカイブ**
- ・見たい文書を探せる目録検索システム
- ・実際に手に取り、触れる閲覧スペース

公文書館の特徴

文書を「守る」

土足禁止、ゾーニング、空調

文書を「管理する」

中間書庫エリアでの
現用文書一括管理

文書に「触れる・親しむ」

デジアカ、目録検索、
閲覧・撮影スペース

文書を「活用する」

政策立案
調査・研究

関連施設

図書館

刊行物の閲覧メイン
取扱うジャンル∞

博物館

現物の展示メイン
考古・歴史・民俗等

史料館

現物の展示メイン
人物や地域に特化した内容

ターゲット

市民
研究者
子ども
教育者
市職員

公文書館でできること

貴重な資料を見て、触れることができる

例えば…

- ◆ スマホやパソコンで、いつでもどこでも閲覧：貴重な資料の画像を公開する「デジタルアーカイブ」
⇒ 見て楽しむコンテンツ、データを加工し活用する便利さ
- ◆ 来館して現物を閲覧：静かな環境でゆっくりと閲覧できる空間
⇒ 実際に見る/手に取って感じる現物、オリジナルの「価値」「重み」
- ◆ 学校教育の資料として活用：小中学社会の副読本にデジアカのリンク掲載
⇒ 郷土の歴史を昔の写真や地図で楽しく学ぶ、郷土愛を育む
- ◆ 論文や作成資料等のデータベースとして活用：重要文書を将来に引き継ぐ環境設備
⇒ 過去の災害対応、政策の検討過程等、知りたい情報を探し、市政に生かす

検討するにあたっての案であり、今後の議論によってコンセプトを決定する

熊本の歴史を市民とともに未来へつなぐ知の拠点

1. 市民に利用され続ける公文書館を目指します

- 歴史文書資料室の開架スペースや市民向けのレファレンス業務は、公文書館でも継承します。
- 新たに公文書展示コーナー等も加え、専門家による調査研究だけでなく、広く一般市民に利用いただきます。
- 関連施設や学校との連携を図り、幅広い世代の方々に公文書を活用いただきます。

2. 熊本地震など、災害の記録を継承する公文書館を目指します

- 過去の災害や復興に関わる記録を適切に評価・選別し、保存・管理します。
- 公文書を今後の政策立案に役立てる等、本市のEBPM推進に寄与します。
- 展示や講座等を通じて、災害や復興の記録を情報発信し、未来へ継承します。

3. 中間書庫を併設した公文書館で公文書等を一括管理し、適切な保存環境を目指します

- 公文書館は災害の影響を受けにくい場所を選び、水損・滅失・カビ・虫害等から資料を守る保存環境を整備します。
- 中間書庫で半現用文書も一括管理し、廃棄文書の確認等を確実にを行い、公文書の誤廃棄を防止します。
- 公文書館では特定歴史公文書等の非現用文書を適切な保存環境で管理します。

4. 公文書をデジタル化することで、いつでもどこでも公文書にアクセスできる公文書館を目指します

- デジタル化により、現物の紙資料を出し入れする頻度を減らし、資料の劣化を防ぎます。
- デジタル技術を駆使し、公文書をデジタル化することで、資料へ新たな付加価値を与え、利用者の利便性向上を図ります。
- 来館しなくても、デジタル化した公文書にいつでもどこでもアクセスできる知の拠点を目指します。

熊本市公文書館のコンセプト【参考】他都市公文書館の理念等

	施設の意義、目的	理 念	引用資料
札幌市公文書館	<ul style="list-style-type: none"> 特定重要公文書を適切に保存し、市民等の利用に供するため ・市民自治の推進 ・効率的で公正かつ透明性の高い行政運営の確保 ・「札幌」を知る場 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の知る権利を具体化するとともに、説明責任を果たす ・行政運営の透明性を確保するとともに、効率的・効果的な行政運営を図る ・市民との情報共有、住民自治の推進を図る 	基本構想
新潟市文書館	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史公文書の保存・活用による行政情報の共有と説明責任の実現 ・地域の歴史・文化遺産の継承と地域文化の発展への寄与 ・調査研究に基づいた歴史情報の発信と市民支援体制の構築 	「文書館」は、地方公共団体が行う自治の実践・公共性・意思決定と合意形成のシステムの質を保証し、開かれた行政の姿を表す民主主義社会の発展に必要な不可欠な施設	基本計画
川崎市公文書館	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の知る権利を充足させるため、常に請求に応じ開示できるよう公文書の検索と閲覧機能 ・文書主管課から行政執行上の必要に応じ、何時でも迅速に閲覧できるように分類整理する ・公文書の史的価値観に基づき適切に収集、保存、管理を行う。更に保存期間経過後の文書の散逸を防ぐ 	市民の生活の向上及び文化の発展に資するため、歴史的文化的価値のある公文書及び資料類を適正に保存し、かつ、有効に活用するとともに、市民生活の場に関する情報を中心とした統合的な情報公開を推進する	事業概要
相模原市立公文書館	後世に残すべき重要な公文書について、歴史的公文書として集中管理を行うとともに市民の皆様が実際に閲覧を行える機能を備えることによって、公文書が市民の皆様にとって共有の知的資源であるとの認識を具体的な施設として明らかにしたもの		公文書館だより
名古屋市市政資料館	明治 22 年の市制施行以後の永年保存公文書を中心に、歴史資料として重要な公文書その他の記録を収集・整理・保存し、広く市民の皆さんに利用していただくとともに、これらの資料の調査研究を行い、学術・文化の発展に寄与するために設置された施設		年報
神戸市歴史公文書館	<ul style="list-style-type: none"> ・公文書の作成・保存・評価選別・移管又は廃棄といった適正な公文書管理のライフサイクルを確立する ・歴史的公文書及び地域歴史資料を確実に永久保存する機能を整え、それらの収集・保存・利活用等を行っていく ・公文書管理に携わるすべての職員の研鑽や、専門人材の確保・育成を図っていく 	歴史的公文書等を適切な環境で保存し、これに関する調査研究を行う。そして、市民及び職員の積極的な利活用や関係機関等との連携を通じて、これまで築き上げてきた神戸の歴史や営みを、次代の文化の創造やまちづくりの推進につなげる	(プロボ資料)基本的考え方
福岡県共同公文書館	県と市町村の活動を記録した公文書等を体系的に選別保存し、住民の共有財産として、行政運営の透明性を確保し、開かれた社会を構築する基となるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・公務の証を遺すことで、広く住民への説明責任を果たす場となること ・より良い明日を築くために歴史を検証する器であること ・効果的な行政運営に資する知の宝庫となること 	基本構想
国立公文書館	<ul style="list-style-type: none"> ・国民の共有財産である公文書の保存と利用を通じて、民主国家の発展と質の高い生活の実現に貢献 ・公文書を選び保存し、国民の利用を進める、身近な情報サービス機関を目指す ・公文書を通して日本の過去を見つめ、将来の国政に活かす 	誰もが気軽に立ち寄れる、遠くからでもインターネットを通して自由にアクセスできる、国民一人一人に開かれた“パブリック・アーカイブズ”	事業理念 パブリック・アーカイブズビジョン
熊本市公文書館	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的に重要な公文書等を適切な環境の下で保管し、永久保存する ・公文書は中間書庫で一元管理し、検索性を向上する ・歴史資料の公開や利用請求に対応し、市民の皆様の利便性を向上する ・専門職員を配置し、特定歴史公文書の選別など適正管理を図る 	公文書館等は、公文書に関する意識改革の拠点として位置付けるとともに、公文書や特定歴史公文書等を市民に広く利用していただくことで、本市の 歴史や行政に関する意識を育み 、本市の 行政サービスを向上 させ、 上質な生活都市の実現に将来にわたって貢献する施設 とする	基本計画 (+議会資料)